

のびゆく中和っ子

かしこく なかよく 元気よく
～学び合い、高め合い、ふるさとと共に歩む中和っ子～
旭市立中和小学校 令和5年11月1日 NO. 11

芸術の秋・読書の秋を満喫



10月27日（金）4年ぶりに東総文化会館を会場とした「旭市小学校音楽会」が開催されました。たくさんの保護者の方々に生の発表を聞いていただきました。ありがとうございました。

4・5・6年生が心を一つにして、「カントリーロード」「地球星歌～笑顔のために～」の2曲を発表しました。澄み切った声、ハーモニー、高音の響き、曲のメリハリと強弱など、聞き手の心に子供たちの歌声がすうーっと入ってきました。素晴らしい発表でした。講師の先生からは次のような講評を戴きました。



中和小学校伝統の美しいハーモニーを聴かせていただき、心が洗われる思いでした。合唱の音色は明るく純粋で、他のどこにもない温かさに満ちています。この財産をぜひこの先何年もつないでいてほしいと願います。（以下省略）

中和小学校の歌声は、学校の自慢です。音楽会前日には、「中和小の歌声は学校の自慢だと校長先生は思っているよ。自信をもってステージに立って、それを披露してきてね」と児童に話をしました。その通りのステージになったと思っています。

11月11日（土）すずがね祭では、この歌声をもう一度披露いたします。どうぞ、すずがね祭りにお越しく下さい。1～3年生は、元気いっぱいのダンスを披露します。また、ダンスクラブ、一輪車クラブの発表も予定しています。



10月後半は、他にもたくさん行事や学習が行われました。



10月31日 2年生「まちたんけん」



2年生は4つのグループに分かれて、町探検を行いました。石毛いちご園・保育園・駐在さん・Yショップ・セブンイレブン・東総運動場など、普段お世話になっているお店や施設などに行き、そこで働く人からお話を聞いたり、普段は入ることのできない部分を見学させていただいたりしました。中でも1番行きたかったところは「保育園」だったようです。園庭で思い切り遊び、懐かしい先生に声をかけ、久しぶりの保育園を楽しんだようでした。



5年生福祉の学習を頑張っています。

5年生は、10月後半、高齢者福祉に係る様々な体験学習を進めています。旭市北部地域包括センターキャラバンメイトより2名の講師を迎えての「認知症サポーター講座」が行われ、認知症についての理解を深めました。その後、高齢者疑似体験、車椅子体験なども行いました。これらの体験を通して、今後、お年寄りとどのように関わっていけばよいのか、自分はどの行動すべきなのかを考えることができました。

